

平田靱負銅像（鹿児島市平田公園）

普請目論見絵図（名古屋大学附属図書館）

宝暦治水完工270周年 宝暦治水と木曾三川の人びと

令和7年 **10月21日**（火）▶ **11月9日**（日）

木曾三川輪中ミュージアム わじゅ〜む 企画展示室

宝暦4（1754）年、幕府の命令により鹿児島から大勢の薩摩藩士がこの地に派遣され、大樽川洗堰や現在の千本松原の原型となる油島の築堤などの難工事に挑みました。この工事を「宝暦治水」といい、日本の近世治水史上まれな大工事として語り継がれています。

本展では、工事の概要のほか、総奉行を務めた平田靱負ゆかりの品や薩摩藩士が使用した道具類、明治期に始まった顕彰活動の歴史を紹介し、改めて宝暦治水の意義や薩摩藩の功績について考えます。

【開館時間】 **9:30～17:00**

（最終入館は 16:30）

【休館日】 月曜日

（月曜日が祝日の場合は次にくる平日）

【入館料】

	一般	高校・大学生	小中学生
市内	400円	300円	無料
市外	500円	400円	300円

【主な展示品】

- ◇平田家伝来の刀（個人蔵）
- ◇平田靱負肖像画（複製）
- ◇普請目論見絵図（複製：名古屋大学附属図書館蔵）
- ◇薩摩藩士使用の爛徳利（個人蔵）
- ◇平田靱負墓所発見時の資料
- ◇宝暦治水工事図屏風（治水神社蔵） ほか



主催 海津市

共催 宝暦治水史蹟保存会

問合せ 文化・スポーツ課 (0584)53-1536
木曾三川輪中ミュージアム わじゅ〜む
岐阜県海津市海津町萱野205番地の1 (0584)53-3232

